

# 目次

## I 調査の概要

調査のあらまし	1
サンプル設計	2
抽出調査地点数一覧	3
対象者の属性	4
報告書の見方	5

## II 調査結果

### 1 暮らし全般

(1) 現在の暮らし向き	6
(2) 今後の暮らし向き	8
(3) 今後の暮らしで不安なこと	10
(4) デジタル技術で便利にしたい暮らしの場面	12
(5) 今後の暮らしの力点	16

### 2 新型コロナウイルス感染症

(1) 新型コロナウイルス感染症の不安点	18
(2) 新型コロナウイルス感染症で変化した行動	23

### 3 人権に関する意識

(1) 人権の尊重	28
(2) 人権課題への関心	30

### 4 男女共同参画

(1) 男女の地位の平等感	35
(2) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方	38
(3) 女性が職業を持つこと	40

### 5 ドメスティック・バイオレンス(DV)

(1) 配偶者や交際相手からの暴力の経験	42
(2) 配偶者や交際相手からの暴力に対する相談先	44
(3) 公的機関に相談しなかった理由	47

### 6 高齢者の社会参画

(1) 高齢期の過ごし方	50
(2) ボランティア活動に参加する条件	52
(3) 参加したい活動	56
(4) 65歳以降の希望の働き方	60

7 NPO・ボランティア活動	
(1) NPO法人の活動やボランティア活動への参加経験	63
(2) 活動参加時期	65
(3) 参加・実行したことがない理由	67
8 県民の国際化意識	
(1) 地域の国際化の必要性	70
(2) 外国籍県民との交流や支援の内容	72
(3) 地域の国際化を進めるための関わり	75
9 子育て環境	
(1) 安心して妊娠・出産・子育てが出来ているか	78
(2) 落ち着いた気持ちで過ごせる居場所や信頼できる人がいるか	80
10 障害者の差別解消に関する意識	
(1) 「あいサポート運動」の取組み認知	82
(2) 障害のある人が困っている時の手助け	84
11 環境への関心	
(1) 環境に配慮した行動として取り組んでいること、 今後取り組んでいきたいこと	86
12 生物多様性に関する理解度	
(1) 生物多様性の保全のための取組について	90
13 防災	
(1) 水害・土砂災害の危険性	92
(2) 防災気象情報でとるべき行動理解度	96
(3) 防災情報入手メディア利用頻度	99
(4) 避難の重要性を伝えるポスターについて	102
14 食品の安全確保対策	
(1) 流通食品の安全	104
(2) 流通食品に「安心できない」と感じる事	106
(3) 食品に関する知識	110
15 「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の推進	
(1) 居住地域の治安	113
(2) 治安良好と思わない理由	115
(3) 日頃不安を感じている犯罪	119
(4) 重点的に取り組んで欲しい防犯施策	123

16 交通事故防止対策	
(1) 子供や高齢者の交通事故を防止するため、効果が高いと思われる取組	127
17 犯罪被害者支援	
(1) 相談窓口で知っているもの	130
18 国際平和に向けた取組について	
(1) 国際平和の拠点性を高めるために力を入れていくべきこと	134
19 地産地消の意識について	
(1) 地産地消が進むと考える取組	137
(2) 木材を使用した商品購入時に重視すること	141
20 今後の重点施策の要望	
(1) 今後特に力を入れてほしい施策	154
(2) 最も重要だと思う施策	155
<b>Ⅲ 附 属 資 料</b>	
1 数表	159
2 調査票と単純集計結果	208